



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年7月31日

上場会社名 株式会社 鶴弥 上場取引所 東 名  
 コード番号 5386 URL https://www.try110.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鶴見 哲  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 三井 真司 TEL 0569-29-7311  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月6日 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の業績 (2020年4月1日～2020年6月30日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	1,797	△15.5	87	△2.0	101	5.7	68	7.6
2020年3月期第1四半期	2,125	5.2	89	41.6	96	41.4	63	52.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	8.95	-
2020年3月期第1四半期	8.32	-

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	15,472	11,412	73.8
2020年3月期	15,816	11,365	71.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 11,412百万円 2020年3月期 11,365百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	-	7.50	-	2.50	10.00
2021年3月期	-	-	-	-	-
2021年3月期 (予想)	-	-	-	-	-

(注) 2021年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

### 3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

業績予想につきましては、現段階で合理的な業績予想の算定を行うことが困難なことから未定とし、記載しておりません。今後、合理的な予想が可能となった時点で速やかに公表するように努めます。なお、当該理由につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する訂正情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	7,767,800株	2020年3月期	7,767,800株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	112,916株	2020年3月期	112,916株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	7,654,884株	2020年3月期1Q	7,654,904株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する訂正情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
(4) 新型コロナウイルス感染症について .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第1四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の流行拡大防止を目的とした緊急事態宣言下、大規模な経済活動の停滞が発生しております。一方で海外経済においても同様に経済活動が停滞し、世界経済成長率予想が全面的に引き下げられるなど、先行きについても予測困難な状況下にあります。

当業界におきましては、建築現場や住宅展示場等が相次いで休止となり、業績に大きく影響する持家着工戸数が前年を大きく下回る状況にあり、緊急事態宣言解除後にあってもその影響が継続しております。

このような経営環境のもと、当社では、感染防止策を徹底しつつリモートワークでの営業活動の展開等を進めると同時に、製造面においては安全安心な防災瓦の安定供給を継続して参りました。その結果、売上高につきましては前年同四半期比15.5%減の1,797百万円となりました。一方、損益面につきましては、この機を捉え、歩留り向上やコスト削減、需要に見合った生産活動といった、ものづくり企業としての基本となる自助努力を積み重ねたことに加え、国際的な原油価格下落によるエネルギーコスト低下もあったことから、当第1四半期累計期間における売上原価率は、前年同四半期比2.5ポイント減の71.6%となり、売上総利益は前年同四半期比7.4%減の511百万円となりました。

さらに販売費及び一般管理費におきましては、引き続きコスト削減により、前年同四半期比8.4%減の423百万円となりました。

この結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高1,797百万円（前年同四半期比15.5%減）、営業利益87百万円（前年同四半期比2.0%減）、経常利益101百万円（前年同四半期比5.7%増）、四半期純利益68百万円（前年同四半期比7.6%増）の減収増益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末の資産につきましては、現金及び預金の減少124百万円（前事業年度末比7.8%減）、売上債権の減少129百万円（前事業年度末比7.6%減）等により、15,472百万円（前事業年度末比2.2%減）となりました。

負債につきましては、仕入債務の減少149百万円（前事業年度末比12.3%減）、短期借入金（1年内返済予定長期借入金含む）の減少50百万円（前事業年度末比2.7%減）等により4,060百万円（前事業年度末比8.8%減）となりました。

純資産につきましては、利益剰余金の増加49百万円（前事業年度末比0.8%増）等により11,412百万円（前事業年度末比0.4%増）となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて124百万円減少し、1,468百万円となりました。

当第1四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、使用した資金は、50百万円となりました（前年同四半期累計期間は64百万円の獲得）。

営業活動による資金の増加要因としては、主に税引前四半期純利益101百万円及び売上債権の減少額129百万円等によるものです。

一方、資金の減少要因としては、主に仕入債務の減少額158百万円及び法人税等の支払額109百万円等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は、3百万円となりました（前年同四半期累計期間は22百万円の獲得）。

投資活動による資金の減少要因は、主に固定資産の取得による支出3百万円等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は、70百万円となりました（前年同四半期累計期間に比べ180百万円減少）。

財務活動による資金の減少要因としては、長期借入金の返済による支出50百万円及び配当金の支払額20百万円によるものです。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響によって今後の住宅市場の先行き不透明感が強く、業績予想を現段階で合理的に算定を行うことが困難であり、2021年3月期の業績予想及び配当予想を引き続き未定とさせていただきます。

今後、このような影響が合理的に算定可能となった段階で、速やかに開示するように努めます。

( 4 ) 新型コロナウイルス感染症について

新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、2020年4月～5月の緊急事態宣言下に、建設会社や大手ハウスメーカーを中心として建設・建築工事の一部休止が行われたことで、当第1四半期累計期間における売上高に影響が出ております。また、緊急事態宣言解除後であっても、同期間に行われた住宅展示場の休止、さらに消費者の所得や雇用環境の悪化懸念が、今後の住宅市場の先行き不透明感を強くしており、今後の業績に影響を与える可能性があります。

その一方で、住生活に関わる企業の社会的責任として、当社においては今後も最大限の感染防止策を講じた上で可能な限り事業を継続し、安全安心な防災瓦の安定供給に努めて参る所存であります。それと同時に、この機を捉えて、経営体質、事業活動全般について見直しを行い、長期的な視野に立って一層の経営基盤強化を図って参ります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

( 1 ) 四半期貸借対照表

( 単位 : 千円 )

	前事業年度 (2020年 3 月31日)	当第 1 四半期会計期間 (2020年 6 月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,604,989	1,480,286
受取手形及び売掛金	1,711,182	1,581,336
商品及び製品	876,903	869,312
仕掛品	45,539	40,578
原材料及び貯蔵品	140,881	140,678
その他	24,431	12,366
貸倒引当金	△13,419	△10,047
流動資産合計	4,390,508	4,114,512
固定資産		
有形固定資産		
建物 (純額)	1,027,791	1,008,994
土地	9,104,672	9,104,672
その他 (純額)	580,615	565,612
有形固定資産合計	10,713,079	10,679,279
無形固定資産	39,141	35,003
投資その他の資産		
投資有価証券	396,356	390,940
その他	277,527	252,531
投資その他の資産合計	673,883	643,471
固定資産合計	11,426,104	11,357,755
資産合計	15,816,613	15,472,267

( 単位 : 千円 )

	前事業年度 (2020年 3 月31日)	当第 1 四半期会計期間 (2020年 6 月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	463,663	417,780
電子記録債務	751,822	647,743
短期借入金	1,800,000	1,800,000
1年内返済予定の長期借入金	50,000	—
未払法人税等	136,136	13,348
賞与引当金	213,943	107,004
その他	484,812	519,655
流動負債合計	3,900,378	3,505,531
固定負債		
退職給付引当金	171,405	175,103
役員退職慰労引当金	310,150	310,627
その他	69,390	68,890
固定負債合計	550,945	554,620
負債合計	4,451,323	4,060,152
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,144,134	2,144,134
資本剰余金	2,967,191	2,967,191
利益剰余金	6,163,928	6,213,317
自己株式	△53,434	△53,434
株主資本合計	11,221,820	11,271,208
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	143,469	140,906
評価・換算差額等合計	143,469	140,906
純資産合計	11,365,289	11,412,115
負債純資産合計	15,816,613	15,472,267

( 2 ) 四半期損益計算書  
( 第 1 四半期累計期間 )

( 単位 : 千円 )

	前第 1 四半期累計期間 ( 自 2019年 4 月 1 日 至 2019年 6 月 30 日 )	当第 1 四半期累計期間 ( 自 2020年 4 月 1 日 至 2020年 6 月 30 日 )
売上高	2, 125, 795	1, 797, 162
売上原価	1, 574, 096	1, 286, 127
売上総利益	551, 698	511, 035
販売費及び一般管理費	461, 988	423, 101
営業利益	89, 710	87, 933
営業外収益		
受取利息	7	7
受取配当金	8, 261	8, 038
売電収入	3, 953	3, 890
その他	3, 442	8, 757
営業外収益合計	15, 665	20, 694
営業外費用		
支払利息	2, 856	1, 523
工場休止に伴う諸費用	4, 176	3, 521
売電費用	1, 508	1, 505
その他	589	319
営業外費用合計	9, 131	6, 870
経常利益	96, 244	101, 757
税引前四半期純利益	96, 244	101, 757
法人税、住民税及び事業税	3, 125	3, 128
法人税等調整額	29, 406	30, 103
法人税等合計	32, 531	33, 231
四半期純利益	63, 712	68, 526

( 3 ) 四半期キャッシュ・フロー計算書

( 単位 : 千円 )

	前第 1 四半期累計期間 (自 2019年 4 月 1 日 至 2019年 6 月 30 日)	当第 1 四半期累計期間 (自 2020年 4 月 1 日 至 2020年 6 月 30 日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	96,244	101,757
減価償却費	56,389	54,788
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△615	△3,372
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△109,760	△106,939
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4,603	3,697
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	463	477
受取利息及び受取配当金	△8,269	△8,046
支払利息	2,856	1,523
売上債権の増減額 (△は増加)	9,198	129,845
たな卸資産の増減額 (△は増加)	10,417	12,754
仕入債務の増減額 (△は減少)	39,607	△158,136
その他	57,982	25,117
小計	159,118	53,467
利息及び配当金の受取額	8,269	8,046
利息の支払額	△3,826	△2,626
法人税等の支払額	△99,246	△109,326
営業活動によるキャッシュ・フロー	64,314	△50,438
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△1,344	△3,907
貸付金の回収による収入	24,000	—
その他	160	△67
投資活動によるキャッシュ・フロー	22,815	△3,975
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△100,000	—
長期借入金の返済による支出	△100,000	△50,000
自己株式の取得による支出	△17	—
配当金の支払額	△50,663	△20,289
財務活動によるキャッシュ・フロー	△250,681	△70,289
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△163,550	△124,702
現金及び現金同等物の期首残高	1,802,270	1,592,989
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,638,719	1,468,286

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)及び当第1四半期累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

当社は、粘土瓦の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。